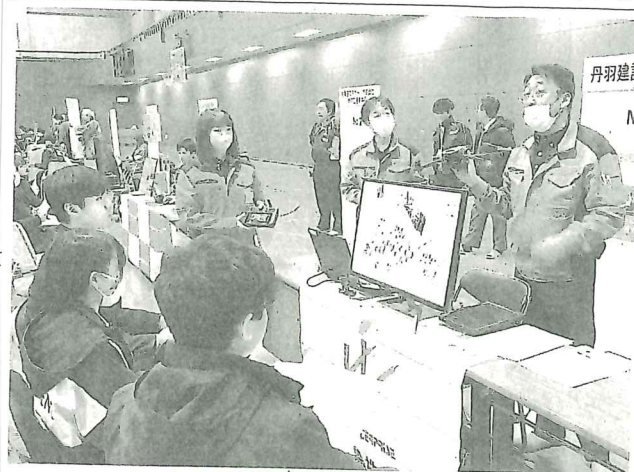


企業が魅力発信

しごと発見フェア 高校生に積極的PR

入っていた。

15日は稚内高校全百制の生徒が会場で、礼文高校生がオンラインで参加し31社の説明を聞いた。(金子栄次)



高校生に説明する企業担当者

宗谷総合振興局では14、15日の2日間、総合体育館で高校1、2年生向けの地元企業説明会・てっぺん宗谷deしごと発見フェアを開催。これから将来の仕事について考える生徒たちに地元企業の魅力を紹介した。

札幌など都市部に進学した学生がそのまま就職し、管内に戻る人が少ない状況。地元企業との接点を持ち地元就職やUターン就職に繋ぐことが目的。各社が扱う製品や写真を展示し、実演や体験談などを交えて1回15分のPRを4回行い、高校生が気になる企業を選

択して説明を聞いた。参加企業は昨年より7社多い39社。14日は33社がブースを設置。稚内大谷高校や豊富高校、稚内高校定時制、利尻高校など会場、オンラインを含む125人の高校生が企業の説明を聞き「行きたい企業が見つかった」、「将来の選択肢が1つ増えた」と目を輝かせた。

企業側も映像や機器の実演などでPRに全力。企業の担当者は「会社を知ってもらうことが重要。例年、市外などから採用はしているが、地元出身者がいないのは寂しい」と話し、地元での就職に